



2021年12月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2021年5月12日

上場会社名 ホシザキ株式会社 上場取引所 東 名
 コード番号 6465 URL http://www.hoshizaki.co.jp
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 小林 靖浩
 問合せ先責任者 (役職名) 執行役員 (氏名) 水谷 正 TEL 0562-96-1320
 四半期報告書提出予定日 2021年5月14日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無：有
 四半期決算説明会開催の有無：有

(百万円未満切捨て)

1. 2021年12月期第1四半期の連結業績（2021年1月1日～2021年3月31日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年12月期第1四半期	68,556	△5.5	7,722	△19.2	11,297	35.4	7,790	41.5
2020年12月期第1四半期	72,568	△4.6	9,559	△0.9	8,345	△18.8	5,503	△21.8

(注) 包括利益 2021年12月期第1四半期 13,178百万円(242.1%) 2020年12月期第1四半期 3,852百万円(△48.2%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年12月期第1四半期	107.57	—
2020年12月期第1四半期	76.00	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2021年12月期第1四半期	357,255	244,923	68.1	3,357.67
2020年12月期	343,393	239,711	69.3	3,288.35

(参考) 自己資本 2021年12月期第1四半期 243,163百万円 2020年12月期 238,143百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年12月期	—	0.00	—	110.00	110.00
2021年12月期	—	—	—	—	—
2021年12月期（予想）	—	0.00	—	110.00	110.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2021年12月期の連結業績予想（2021年1月1日～2021年12月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	250,000	4.9	20,000	8.4	20,500	17.7	14,300	25.0	197.46

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無
新規 一社（社名）、除外 一社（社名）

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：有

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2021年12月期 1 Q	72,421,650株	2020年12月期	72,421,650株
② 期末自己株式数	2021年12月期 1 Q	1,279株	2020年12月期	1,230株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2021年12月期 1 Q	72,420,395株	2020年12月期 1 Q	72,420,619株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	4
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	4
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	5
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	6
(継続企業の前提に関する注記)	6
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	6
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	6
(会計方針の変更)	6
(会計上の見積りの変更)	6
(セグメント情報等)	6

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間における国内経済環境は、都市部を中心に拡大が続く新型コロナウイルス感染症対策として1月に11都府県を対象に発出された緊急事態宣言の影響により、総じて厳しい状況で推移いたしました。

海外におきましては、新型コロナウイルスのワクチン接種が進む米国等、一部地域では持ち直しの動きがみられましたが、欧州では新型コロナウイルス感染拡大によるロックダウンが行われる等、世界景気は総じて厳しい状況で推移いたしました。

このような環境のなか、当社グループは、国内におきましては、新型コロナウイルス感染防止に努めつつ、飲食市場における拡販と新規顧客の開拓に注力するとともに、医療機関、介護老人保健施設、保育園等の飲食外顧客の獲得に取り組みました。

海外におきましては、米州、アジアでは経済の持ち直しに伴い売上が段階的に回復したものの、欧州では、ロックダウンによる営業・生産活動への制約等、新型コロナウイルス感染症の再拡大の影響を大きく受ける状況で推移いたしました。

以上の結果、当第1四半期連結累計期間の経営成績は、売上高は685億56百万円（前年同期比5.5%減）、営業利益は77億22百万円（同19.2%減）となりました。また、保有外貨資産等の円換算評価による為替差益33億55百万円を計上したことにより、経常利益は112億97百万円（同35.4%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は77億90百万円（同41.5%増）となりました。

セグメントごとの経営成績は、次のとおりであります。

①日本

日本におきましては、冷蔵庫、製氷機、食器洗浄機及び電解水生成装置等の拡販並びに新規顧客の開拓を推進するとともに、コロナ禍でテイクアウトやデリバリー事業への展開を図る顧客への支援にも継続的に取り組みました。また、衛生管理支援等をきっかけに飲食外顧客の獲得を積極的に進めましたが、新型コロナウイルス感染拡大の影響等により、売上高は480億21百万円（前年同期比5.1%減）、セグメント利益は60億95百万円（同15.8%減）となりました。

②米州

米州におきましては、製氷機、ディスペンサ等の拡販に努めるとともに継続的に経費削減にも取り組みましたが、新型コロナウイルス感染拡大の影響による受注環境の落ち込み継続により、売上高は129億48百万円（前年同期比13.5%減）、セグメント利益は11億67百万円（同33.3%減）となりました。

③欧州・アジア

欧州・アジアにおきましては、主力製品の拡販に努めるとともに継続的に経費削減にも取り組みました。欧州各国で実施されたロックダウン等に伴う営業・生産活動の制約及び受注環境の悪化の影響はありましたが、アジアの一部地域での経済回復による需要の持ち直しにより、売上高は91億27百万円（前年同期比7.0%増）、セグメント利益は6億91百万円（同0.3%減）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末の資産合計は、前連結会計年度末に比べ138億61百万円増加し、3,572億55百万円となりました。

流動資産は、前連結会計年度末に比べ115億85百万円増加し、2,888億26百万円となりました。主な要因は、受取手形及び売掛金の増加によるものであります。

固定資産は、前連結会計年度末に比べ22億75百万円増加し、684億28百万円となりました。主な要因は、投資その他の資産の増加によるものであります。

当第1四半期連結会計期間末の負債合計は、前連結会計年度末に比べ86億49百万円増加し、1,123億31百万円となりました。

流動負債は、前連結会計年度末に比べ86億88百万円増加し、889億53百万円となりました。主な要因は、支払手形及び買掛金の増加によるものであります。

固定負債は、前連結会計年度末に比べ38百万円減少し、233億77百万円となりました。主な要因は、その他の引当金の減少によるものであります。

当第1四半期連結会計期間末の純資産は、前連結会計年度末に比べ52億11百万円増加し、2,449億23百万円となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

現時点において、2021年2月8日に公表しました業績予想からの変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2020年12月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2021年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	217,212	220,218
受取手形及び売掛金	27,122	35,674
商品及び製品	14,549	13,375
仕掛品	3,642	4,080
原材料及び貯蔵品	10,214	11,300
その他	4,707	4,448
貸倒引当金	△207	△271
流動資産合計	277,241	288,826
固定資産		
有形固定資産	42,345	42,764
無形固定資産	3,510	3,408
投資その他の資産	20,296	22,255
固定資産合計	66,152	68,428
資産合計	343,393	357,255
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	16,052	22,938
未払法人税等	1,632	5,757
賞与引当金	2,837	6,061
その他の引当金	1,835	2,203
その他	57,906	51,994
流動負債合計	80,265	88,953
固定負債		
退職給付に係る負債	19,835	19,899
その他の引当金	1,232	1,137
その他	2,348	2,341
固定負債合計	23,416	23,377
負債合計	103,681	112,331
純資産の部		
株主資本		
資本金	8,021	8,021
資本剰余金	14,543	14,543
利益剰余金	226,244	226,068
自己株式	△5	△6
株主資本合計	248,803	248,626
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	11	61
為替換算調整勘定	△8,829	△3,767
退職給付に係る調整累計額	△1,841	△1,756
その他の包括利益累計額合計	△10,659	△5,462
非支配株主持分	1,568	1,759
純資産合計	239,711	244,923
負債純資産合計	343,393	357,255

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第1四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2020年1月1日 至 2020年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2021年1月1日 至 2021年3月31日)
売上高	72,568	68,556
売上原価	44,482	43,032
売上総利益	28,086	25,523
販売費及び一般管理費	18,526	17,801
営業利益	9,559	7,722
営業外収益		
受取利息	289	94
為替差益	—	3,355
助成金収入	—	10
その他	131	167
営業外収益合計	420	3,628
営業外費用		
支払利息	7	9
為替差損	1,570	—
寄付金	22	14
その他	34	28
営業外費用合計	1,634	52
経常利益	8,345	11,297
特別利益		
投資有価証券売却益	24	24
その他	0	2
特別利益合計	24	26
特別損失		
固定資産廃棄損	28	12
その他	3	—
特別損失合計	32	12
税金等調整前四半期純利益	8,338	11,312
法人税、住民税及び事業税	4,106	5,259
法人税等調整額	△1,367	△1,826
法人税等合計	2,738	3,433
四半期純利益	5,599	7,879
非支配株主に帰属する四半期純利益	95	89
親会社株主に帰属する四半期純利益	5,503	7,790

(四半期連結包括利益計算書)
 (第1四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2020年1月1日 至 2020年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2021年1月1日 至 2021年3月31日)
四半期純利益	5,599	7,879
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△126	50
為替換算調整勘定	△1,696	5,474
退職給付に係る調整額	75	84
持分法適用会社に対する持分相当額	—	△310
その他の包括利益合計	△1,746	5,299
四半期包括利益	3,852	13,178
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	3,834	12,987
非支配株主に係る四半期包括利益	17	191

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

重要性が乏しいため、記載を省略しております。

(会計方針の変更)

該当事項はありません。

(会計上の見積りの変更)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自 2020年1月1日 至 2020年3月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	日本	米州	欧州・アジア	計		
売上高						
外部顧客への売上高	49,436	14,776	8,355	72,568	—	72,568
セグメント間の内部売上高 又は振替高	1,180	196	172	1,548	△1,548	—
計	50,616	14,973	8,527	74,117	△1,548	72,568
セグメント利益	7,238	1,750	693	9,681	△121	9,559

(注) 1. セグメント利益の調整額△121百万円には、のれんの償却額△105百万円、無形固定資産等の償却額△6百万円、棚卸資産の調整額△17百万円、その他セグメント間取引の調整等8百万円が含まれております。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第1四半期連結累計期間(自 2021年1月1日 至 2021年3月31日)
報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	日本	米州	欧州・アジア	計		
売上高						
外部顧客への売上高	46,931	12,755	8,869	68,556	—	68,556
セグメント間の内部売上高 又は振替高	1,089	192	258	1,540	△1,540	—
計	48,021	12,948	9,127	70,096	△1,540	68,556
セグメント利益	6,095	1,167	691	7,954	△232	7,722

(注) 1. セグメント利益の調整額△232百万円には、のれんの償却額△92百万円、無形固定資産等の償却額△6百万円、棚卸資産の調整額△133百万円、その他セグメント間取引の調整等0百万円が含まれております。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。